

# 舞鶴における基地強化の現状と動き

1998年6月

- 「小さくてもいいから、日本海の舞鶴に米軍基地がほしい」「海兵隊をおきたい」（「沖縄タイムス」でセイヤー教授・元CIA高官）
- これに対し8割の市民が「米軍はいらない」（舞鶴市職労アンケート）

1998年8月

- 米駆逐艦「クッシング」入港、府の「入港届け出」要請を無視
- 府は「地位協定により入港は拒否できない」「条約が港湾法や府条例に優先される」（7月28日、申し入れへの知事公室長の回答）

2003年4月

- 弾道ミサイル追跡艦「インピンシブル」入港
- 「米イージス艦を9月から日本海常駐」と発表

## 基地機能強化の実態

1990年7月 米艦「ブルーリッジ」が入港時に舞鶴を調査、それ以降

- 空港・航空輸送 … ヘリ基地建設（98年より一部供用開始）  
第3護衛隊群旗艦「はるな」の舞鶴常駐
- 物資・燃料補給 … 燃料貯蔵所の栈橋延長と浚渫
- 防衛通信網 … IDDN（防衛デジタル通信網）のアンテナ新設
- 港湾の収容能力 … 自衛隊の栈橋延長と浚渫
- イージス艦「みょうこう」配備（96年3月より）

1999年3月 「不審船」事件以降、「北朝鮮脅威」論の中で

- 高速ミサイル艇の配備（02年に2隻、04年1隻追加。海上保安庁にも同型1隻）
- 弾薬庫の拡充（最大保管量70トンから110トンへ。01年5月着工）

海外でのアメリカがやる戦争への参加体制へ

- 海上自衛隊最大の艦艇、新型補給艦「ましゅう」（13500トン）の配備（04年3月）。「インド洋で続くテロ対策特別措置法に基づく燃料補給など、海外での活動強化が狙い」（「毎日」04年3月27日）
- ユニバーサル造船（旧日立造船）にて補給艦「くにさき」（8900トン）、補給艦「おうみ」（13500トン）建造中